

第11号（2013年9月18日）
発行：「広島大学マスターズ広島」事務局

【目次】

1. 平成25年度秋の例会（蘭島閣美術館見学会）の開催案内について
2. 平成25年度（第4回）総会・懇親会・2次会の開催状況について
3. 知的人材育成センターの教育・研究プロジェクト事業の公募への応募について
4. 会員の異動について

1. 平成25年度秋の例会（蘭島閣美術館見学会）の開催案内について

「広島大学マスターズ広島」の平成25年度秋の例会では、「広島大学マスターズ」の前代表幹事で、「広島大学マスターズ広島」の参与をお願いしています金田晋先生が名誉館長を務めておられる「蘭島閣美術館」を見学させていただくことにしました。呉市下蒲刈町の蘭島閣美術館は、下蒲刈に多く自生していた春蘭の名を由来とする美術館ですが、瀬戸内の美を探求し、郷土ゆかりの作家や日本を代表する美術作家の作品を中心に体系的に収集され、個性的な美術館活動を展開しておられます。

このたび、下記のようなスケジュール（ガイド：金田先生と同館学芸員）で、同美術館特別展「独立美術協会と1930年代の美術展」を鑑賞し、その後同時代の日本画家の作品を展示している三之瀬御本陣文化館を見学します。昼食・懇談会を挿んで、さらに松濤園内の朝鮮通信使資料館と、古伊万里を始めとする江戸・明治の作品を集める陶磁器館も鑑賞する予定です。



蘭島閣美術館



三之瀬御本陣芸術文化館



松濤園

記

日時：平成25年10月23日（水） 11:00-15:30

場所：蘭島閣美術館（呉市下蒲刈町三之瀬200-1）TEL：0823-65-3066

三之瀬御本陣芸術文化館（呉市下蒲刈町三之瀬311）TEL：0823-70-8088

松濤園（呉市下蒲刈町下島2277-3）TEL：0823-65-2900

プログラム：

11:00-12:00 蘭島閣美術館及び三之瀬御本陣芸術文化館見学

鑑賞券「石畳コース」1,680円（全館通用）

12:30-14:00 昼食・懇親会 食堂「お月さん」

会費 2,500円

14:00-15:00 松濤園内の朝鮮通信使資料館及び陶磁器館見学

15:00-15:30 白雪楼（竹原・頼家の離れを移設）



交通アクセス：

（往路）呉線 JR広島駅発9:28-JR広島駅着10:12（快速）

下蒲刈方面路線バス JR広島駅前バス停発10:22-三之瀬バス停着10:45

（復路）三之瀬バス停発15:51-JR広島駅前

呉線 JR広島駅発16:40-JR広島駅着17:24（快速）

集合時間及び場所：午前11時に蘭島閣美術館前

参加申込の締切：

参加をご希望の方は、10月11日（金）まで（必着）に、添付ファイルの参加申込書に必要事項をご記入の上、次の本会の事務局のメールアドレスに送信して下さい。

広島大学マスターズ広島事務局のメールアドレス：masters2@hiroshima-u.ac.jp

お問い合わせ：広報担当の松水幹事（メールアドレス yk-matsu@hue.ac.jp、勤務先の電話 082-871-1664）までご連絡ください。

2. 平成25年度（第4回）総会・懇親会・2次会の開催状況について

本会の第4回総会及び懇親会が次のとおり開催されました。

日 時：平成25年8月24日（土）16:00－18:00

場 所：ホテルグランヴィア広島 21Fスカイバンケット「曙光」

出席者：正会員（23名）、協力会員（5名）、学長、参与（1名）、計30名

【第4回総会】

議題：（1）議長の選出、（2）会員の状況報告、（3）役員の異動、（4）平成24年度事業報告、（5）平成24年度決算書、（6）会計監査報告、（7）平成25年度事業計画（案）、（8）平成25年度予算書（案）、（9）「知的人材育成センター」の教育・研究プログラムの公募への応募について

第4回総会の議事録に関しましては、本会のホームページ（<http://home.hiroshima-u.ac.jp/masters2/>）をご覧ください。



総会の開会挨拶中の植木代表幹事



総会会場風景

【懇親会】

次第：（1）開会挨拶、（2）顧問挨拶、（3）乾杯音頭、（4）懇談、（5）広島大学マスタース代表幹事の挨拶、（6）新入会員の紹介、（7）協力会員の挨拶、（8）閉会挨拶



懇親会での挨拶中の浅原学長



懇親会会場風景

〔代表幹事の植木研介先生の総会での開会挨拶〕

早いもので、本日第4回目の総会を迎えることになりました。本会を設立したときは、懇親会などの親睦・交流が第一の目標と考えてきましたが、大学から平和科目の担当依頼があり、昨年はフェニックスリーダー育成プログラムへの協力要請が加わり、今年はさらに新たなプログラムの提案を求められています、大学側のご指導に沿ってできるだけ動いていこうと思います。

本会の発足以来、中国からの留学生向けの講座、韓国からの留学生向けプログラムなど、大学からの要請による

ものと、TSS文化大学、NHK文化センター広島教室、中国新聞情報文化センターへの講師派遣等、われわれの活動分野が膨らんできました。今後もいろいろな動きが出てくると思いますが、皆様方のご協力により今後も進めていきたいと思いますので、よろしくご協力のほどお願いします。

〔広島大学の浅原学長の懇親会でのご挨拶〕

広島と東広島の両方のマスターズの先生には、大変お世話になっています。昨年から平和科目を広島大学の特徴的な科目として位置づけ、他大学にない科目として必修化したことで、マスターズの先生方にはご協力いただいていますこと、厚く御礼申し上げます。中国の留学生の語学研修でもお世話になっていますが、海外の留学生向けの日本語研修を充実させ、将来広島大学に入学してもらいたいという目的で実施しています。日本語は、世界で7番目に話したり、学ぶ人が多いと言われており、日本語学習熱も高まっているとお聞きしています。

今、校友会の組織を充実させていますが、広島大学のネットワークを海外に広げたいと思っています。海外に拠点が沢山出ていますので、海外に行かれるときには、ご利用ください。

このたび研究力を強化する事業の公募があり、広島大学は22大学の一つとして認定され、今後10年間で大学の特徴を出して、教育・研究に取り組むことになりました。今後研究力を高めて、世界で存在感のある大学になりたいと思います。研究力を高めるには、大学院生も増やさないといけないと思います。少子化の中で大学院生を増やすには、留学生や社会人学生を増やさないといけないと思います。社会人学生は東千田キャンパスで受け入れることとなりますので、マスターズの先生方にご協力をお願いします。

本年度、広島大学は、「地（知）の拠点整備事業」（大学COC（Center of Community）事業）に採択されたので、地域の中核拠点として、広島県や広島市、企業と連携して地域の活性化につながるような計画を実現するため、マスターズの先生方にも参加していただきたい。今後ともなにとぞよろしくご指導ご支援のほどよろしくお願いします。

〔広島大学マスターズ代表幹事の渡部和彦先生の懇親会でのご挨拶〕

東広島のマスターズを、広島のマスターズの方は兄貴分と言われますが、組織的には二つに分かれています、広島の平和科目や留学生支援、地域の文化センターからの依頼講座を一緒にやっていますので、これからも手を携えて頑張りましょう。

浅原学長が先ほど、広島の知名度を高めるために、大学院生の研究力を高めたいとの方針を示されましたが、大変素晴らしいことだと思います。広大には沢山の留学生が来ておられますが、帰国後に活躍されている方が多いとお聞きしています。これらの留学生のOBに対するアフター・ケアが必要になっているように思います。先日、東広島のマスターズの先生が、中国やインドネシアの大学で講義をして、広大をアピールして、優秀な学生を発掘して、広大到送り込むのが良いのではないかと聞いていましたが、そうしたことが出来れば素晴らしいと思います。広島のマスターズには、女性会員や職員だった会員が多いことを大変羨ましく思います。今後ともお互いが兄貴分や弟分というのではなく、双子のツインとして交流が出来ればと考えています。

3. 知的人材育成センターの教育・研究プロジェクト事業の公募への応募について

広島大学では、霞キャンパスにある医学部・歯学部・薬学部の教養教育を東千田キャンパスで行うために、平成27年3月までに東千田キャンパスに4階建ての「知的人材育成センター」の建物を建設することになっていますが、このたび同センターの建物を利用して、広島地域における国公立大学及び産業界等が連携して行う教育・研究プロジェクト事業の公募が行われています。「広島大学マスターズ広島」は、東広島の「広島大学マスターズ」と協力して、さらに必要に応じて他大学や産業界とも連携して実施する「広島大学マスターズ社会連携講座」を開講したいということで、9月末に応募締切を目指して、応募案の検討をしています。

広島と東広島のマスターズが連携して、知的人材育成センターで開講する社会連携講座として、社会人及び職業人の多様なニーズに応えることを目標として開講する具体的なコースと講座名はこれから検討することになりますが、応募段階では例示として、次のようなものを列挙させていただくことにしています。応募案が採択されれば、広島と東広島のマスターズの会員の皆様の協力が不可欠になってきますので、よろしくご協力のほどお願い申し上げます。

- ①語学系（英会話、仏語会話、独語会話、中国語会話など）
- ②地域文化系（文学研究、思想研究、歴史研究など）
- ③芸術系（美学、デザイン、コンピュータ・アートなど）
- ④教育系（教育・心理、教科教育、キャリア教育、障害者教育など）

- ⑤地域社会系（地域活性化、観光学、里山文化、地域開発、道州制など）
- ⑥環境科学系（環境地理学、地球科学、気象、地震、生態系科学など）
- ⑦宇宙科学系（宇宙学、天文学など）
- ⑧情報科学系（IT、ネットワーク、プログラミングなど）
- ⑨バイオサイエンス系（バイオテクノロジーなど）
- ⑩マテリアルサイエンス系（超伝導、半導体、エネルギーなど）
- ⑪ものづくり技術（技術開発、技術の伝承など）
- ⑫先端科学（再生医療、生殖医療など）
- ⑬健康社会系（高齢者の医療・介護、予防医学、慢性疾患、医療倫理、老年学など）
- ⑭生涯スポーツ系（生涯スポーツ学、健康科学、スポーツ経営学、コーチング、運動生理学など）

4. 会員の異動について

【入会者】

山根八洲男（元工学部）

渡邊敏正（元工学部）

【転居】

櫛本 功：広島市から東京都に転居

松本堯生：広島市から京都市に転居

【訃報】

砂屋敷 忠（元歯学部附属病院）

広島大学マスタース広島事務局

〒730-0053

広島市中区東千田町一丁目1番89号

広島大学東千田地区支援室気付

（FAX）082-542-6964

（E-mail）masters2@hiroshima-u.ac.jp